



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 本書の目的
 - 対象読者
 - 対象開発モデル
 - 本書の構成
- 3. IM-Propagation 送受信設定一覧について
- 4. IM-Propagation 送信側一覧
 - 送信側一覧の利用方法
 - 送信側一覧
- 5. IM-Propagation 受信側一覧
 - 受信側一覧の利用方法
 - 受信側一覧

改訂情報

| 変更年月日 | 変更内容 |
|------------|---|
| 2014-05-16 | 初版 |
| 2016-04-01 | 第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">「アカウント情報」に DATA_UPDATING/DATA_UPDATED 時のpasswordプロパティの扱いについて追記 |
| 2016-08-01 | 第3版 下記を追加しました <ul style="list-style-type: none">「Salesforce 連携」を追記 |

はじめに

本書の目的

本書では intra-mart Accel Platform のうち、IM-Propagation が提供している送信側（トリガ）・受信側（リスナ）の設定について説明します。

説明範囲は以下のとおりです。

- intra-mart Accel Platform から IM-Propagation に送られてくるデータの詳細・一覧、および、利用方法
- intra-mart Accel Platform が IM-Propagation から受け取るデータの詳細・一覧、および、利用方法

対象読者

本書では次の利用者を対象としています。

- intra-mart Accel Platform の IM-Propagation を使用したい開発者
 - intra-mart Accel Platform で提供している、データの変更や操作の完了といった通知を受け取って処理を行いたい開発者
 - intra-mart Accel Platform で提供している、特定のアプリケーションへの処理要求を送りたい開発者
- IM-Propagation の仕様を理解している方

IM-Propagation の仕様の詳細については「[IM-Propagation 仕様書](#)」を参照してください。

対象開発モデル

本書では以下の開発モデルを対象としています。

- JavaEE開発モデル

本書の構成

- [IM-Propagation 送受信設定一覧について](#)

このドキュメントで扱う内容について説明します。

- [IM-Propagation 送信側一覧](#)

intra-mart Accel Platform で提供している IM-Propagation の送信側一覧について説明します。

- [IM-Propagation 受信側一覧](#)

intra-mart Accel Platform で提供している IM-Propagation の受信側一覧について説明します。

IM-Propagation 送受信設定一覧では、intra-mart Accel Platform の基盤機能が標準で提供している IM-Propagation の送信側（トリガ）と受信側（リスナ）について、連携機能を実装する上で必要となる各種情報とその利用方法を提供しています。

具体的には、以下のような通知を受け取って処理を行う場合に必要となる情報と、その利用方法について記載しています。

- ライセンスやテナントの情報の変更
- IM-Authz（認可）に関するリソース情報やサブジェクト情報の変更
- メニュー情報の変更
- カレンダー情報の変更
- ジョブやジョブネットの変更

詳細は、「[IM-Propagation 送信側一覧](#)」を参照してください。

また、以下のような要求を intra-mart Accel Platform に対して行う機能を実装する場合に必要な情報と、その利用方法についても記載されています。

- IMBox の ApplicationBox を利用して、特定のユーザへメッセージを送信

詳細は、「[IM-Propagation 受信側一覧](#)」を参照してください。

注意

IM-Propagation の仕様の詳細については、「[IM-Propagation 仕様書](#)」を参照してください。

また、IM-Propagation を利用した送受信機能の実装方法については「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」を参照してください。

intra-mart Accel Platform が標準で提供している送信側の一覧と、その利用方法について説明します。

項目

- 送信側一覧の利用方法
 - データの受け取り方
 - 送信側一覧の参照方法
- 送信側一覧
 - システム管理・テナント管理
 - テナント環境セットアップ
 - テナント情報
 - システム管理者
 - アカウント情報
 - アカウント付与ロール
 - アカウントライセンス
 - アプリケーションライセンス
 - テナントライセンス
 - ロール
 - サブロール
 - IM-Authz（認可）
 - リソースグループ
 - リソース
 - リソースグループ汎用属性
 - サブジェクトグループ
 - ポリシー
 - ポリシー（全件削除）
 - メニュー/メニューグループ
 - メニューグループ
 - メニューアイテム
 - メニューIDの変更
 - カレンダー
 - カレンダー
 - カレンダーに紐づく日付情報セット
 - 曜日情報
 - 日付情報セット
 - 日付情報
 - ジョブ/ジョブネット
 - ジョブネットカテゴリ
 - ジョブネット
 - ジョブカテゴリ
 - ジョブ
 - ジョブネット（トリガ）
 - Salesforce 連携
 - Salesforce監視対象オブジェクト
 - Salesforce Streaming Client Service エラー情報

この章では、送信側一覧を利用したデータの受け取り方と、一覧の参照方法について説明します。

データの受け取り方

データを受け取る場合の手順は、以下の通りです。

一例として、アカウント情報の変更の受け取り方を説明します。

1. 受け取りたいデータを一覧からピックアップする

始めに、「[送信側一覧](#)」から受信したいデータの項を参照して、以下の情報を取得してください。

以下に、アカウント情報の変更を受け取りたい場合の各項目値を例示します。

- 独自モデルの完全修飾子
例) `jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo`
- データ受信のための送受信モデル
例) `jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccount`
- 取得したいタイミングに合致するデータの操作種別
例) `DATA_UPDATED` (アカウント情報が更新された)
- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル
例) 詳細は、「[アカウント情報](#)」を参照してください。

一覧項目の詳細は、「[送信側一覧の参照方法](#)」を参照してください。

2. マッピング設定を作成する

次に、一覧の情報をもとにマッピング設定を作成します。

以下に、「アカウント情報が更新されたこと」を受け取るマッピング設定を例示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<propagation-receivers-config xmlns="http://www.intra-mart.jp/propagation/receivers-config"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.jp/propagation/receivers-config propagation-receivers-config.xsd">
  <receiver source="jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo"
    operationType="DATA_UPDATED">
    <decoder
      class="jp.co.intra_mart.module_name.function_name.propagation.decoder.SampleAccountDecoder" />
    <procedure
      class="jp.co.intra_mart.module_name.function_name.propagation.procedure.SampleAccountProcedure" />
    </receiver>
  </propagation-receivers-config>
```

各タグの設定についての説明は、以下のとおりです。

- `receiver` タグ
`source` 属性には、一覧の中で「独自モデルの完全修飾子」として定義されているクラスの完全修飾子 (FQCN) を指定します。
アカウント情報の「独自モデルの完全修飾子」である
`jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo` を指定します。
`operationType` 属性には、一覧の中で「データの操作種別とデータ送信のタイミング」として定義されている表から必要とするものを選択し、指定します。
アカウント情報の「更新されたこと」を受け取る場合は、データの操作種別は `DATA_UPDATED` を指定します。
- `decoder` タグ
`class` 属性には、「データ変換クラス」の完全修飾子 (FQCN) を指定します。
詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[データを受け取る側の実装](#)」を参照してください。

- `procedure` タグ

`class` 属性には、「データ処理クラス」の完全修飾子（FQCN）を指定します。

詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[データを受け取る側の実装](#)」を参照してください。

送信側一覧の参照方法

送信側に記載されている各項目の詳細は、以下の通りです。

- 独自モデルの完全修飾子

送信する「独自モデル」の完全修飾子（FQCN）を表しており、マッピング設定で使用します。

詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[送信するデータを格納するためのクラスを作成する](#)」を参照してください。

- データ受信のための送受信モデル

送信したデータを受信側が取得できるようにするための「送受信モデル（Generic）」の完全修飾子（FQCN）を表しています。

詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[送受信モデル（Generic）を作成する](#)」を参照してください。

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

送信側が提供しているデータの操作種別と、送信されるタイミングの紐付けを表しており、マッピング設定で使用します。

詳細は、「[IM-Propagation 仕様書](#)」 - 「[処理仕様](#)」を参照してください。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| 項目 | 詳細 | | | | | | |
|----------|---|----|----|---|------------------------|---|---------|
| プロパティ | データ受信のための送受信モデルが持つプロパティ名を表しています。 | | | | | | |
| 参照元 | 送受信モデルのプロパティへ値を渡す実際の独自モデル名とメソッド名を表しています。プロパティへ渡す値が独自モデルなどを介さない（引数によって直接指定されるなど）場合には、利用される型情報が代わりに記載されます。 | | | | | | |
| データの操作種別 | 送信側にて提供されている「データの操作種別」を指定した際に、どのように値が渡されるかを表しています。 詳細は、以下の通りです。 <table border="1" data-bbox="491 1556 1098 1765"> <thead> <tr> <th>表記</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>該当クラス、メソッドを利用して値が渡される。</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>値の格納無し。</td> </tr> </tbody> </table> | 表記 | 説明 | ○ | 該当クラス、メソッドを利用して値が渡される。 | - | 値の格納無し。 |
| 表記 | 説明 | | | | | | |
| ○ | 該当クラス、メソッドを利用して値が渡される。 | | | | | | |
| - | 値の格納無し。 | | | | | | |
| 説明 | 送受信モデルのプロパティに格納される値の説明を表しています。 | | | | | | |

送信側一覧

システム管理・テナント管理

システム、および、テナントに関する管理情報についての送信側設定一覧です。

テナント環境セットアップ

- 概要

テナント環境セットアップが完了したことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.service.provider.updater.propagation.UpdatedTenant
(非公開)

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericUpdatedTenant
([APIドキュメント - GenericUpdatedTenant](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|----------------|--------------------|
| PROC_COMPLETED | テナント環境セットアップが完了した。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | PROC_COMPLETED | 説明 |
|----------------|------------------------------|----------------|---------------------|
| moduleInfoList | (List<GenericUpdatedModule>) | ○ | モジュール毎のスキーマバージョンリスト |

テナント情報

- 概要

テナント情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.admin.tenant.model.TenantInfo
([APIドキュメント - TenantInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericTenant
([APIドキュメント - GenericTenant](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|---------------|--|
| DATA_CREATING | テナント情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだテナント情報は作成されていません。 |
| DATA_CREATED | テナント情報が作成された。 |

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_UPDATING テナント情報の更新要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだテナント情報は更新されていません。

DATA_UPDATED テナント情報が更新された。

DATA_DELETING テナント情報の削除要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだテナント情報は削除されていません。

DATA_DELETED テナント情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED | DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------|-------------------------------------|---|--------------------------------|----------------|
| tenantId | TenantInfo# getTenantId() | ○ | ○ | テナントID |
| dateTimeFormats | TenantInfo# getDateTimeFormats() | ○ | - | 日付表示形式 |
| emailAddress | TenantInfo# getEmailAddress() | ○ | - | Eメールアドレス |
| encoding | TenantInfo# getEncoding() | ○ | - | エンコーディング |
| firstDayOfWeek | TenantInfo# getFirstDayOfWeek() | ○ | - | 週の開始曜日の値 |
| homeUrl | TenantInfo# getHomeUrl() | ○ | - | ホームURL |
| locale | TenantInfo# getLocale() | ○ | - | ロケール |
| lockCount | TenantInfo# getLockCount() | ○ | - | アカウントロック閾値 |
| lockTerm | TenantInfo# getLockTerm() | ○ | - | アカウントロック期間 (分) |
| themelds | TenantInfo# getThemelds() | ○ | - | テーマIDリスト |
| timeZoneId | TenantInfo# getTimeZoneId() | ○ | - | タイムゾーンID |
| calendarId | TenantInfo# getCalendarId() | ○ | - | デフォルトカレンダーID |
| defaultTenant | TenantInfo# isDefaultTenant() | ○ | - | デフォルトテナントフラグ |
| attributes | TenantInfo# getAttributes() | ○ | - | 拡張属性情報 |

■ 概要

システム管理者情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

■ 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

■ 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.admin.tenant.model.Administrator`

([APIドキュメント - Administrator](#))

■ データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAdministrator`

([APIドキュメント - GenericAdministrator](#))

■ データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|---------------|--|
| DATA_CREATING | システム管理者情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は作成されていません。 |
| DATA_CREATED | システム管理者情報が作成された。 |
| DATA_UPDATING | システム管理者情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は更新されていません。 |
| DATA_UPDATED | システム管理者情報が更新された。 |
| DATA_DELETING | システム管理者情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだシステム管理者情報は削除されていません。 |
| DATA_DELETED | システム管理者情報が削除された。 |

■ 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED | DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|--------------|-------------------------------------|---|--------------------------------|----------|
| userCd | Administrator# getUserCd() | ○ | ○ | ユーザコード |
| password | Administrator# getPassword() | ○ | - | パスワード |
| locale | Administrator# getLocale() | ○ | - | ロケール |
| encoding | Administrator# getEncoding() | ○ | - | エンコーディング |
| timeZoneld | Administrator# getTimeZoneld() | ○ | - | タイムゾーンID |
| emailAddress | Administrator# getEmailAddress() | ○ | - | Eメールアドレス |

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED | DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------|--|---|--------------------------------|------|
| telephoneNumber | Administrator# getTelephoneNumber() | ○ | - | 電話番号 |

アカウント情報

- 概要

アカウント情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo
([APIドキュメント - AccountInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccount
([APIドキュメント - GenericAccount](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|---------------|--|
| DATA_CREATING | アカウント情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント情報は作成されていません。 |
| DATA_CREATED | アカウント情報が作成された。 |
| DATA_UPDATING | アカウント情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント情報は更新されていません。 |
| DATA_UPDATED | アカウント情報が更新された。 |
| DATA_DELETING | アカウント情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント情報は削除されていません。 |
| DATA_DELETED | アカウント情報が削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

※ マッピングテーブルでは データの操作種別 を以下のように省略しています。

- CREATE
DATA_CREATING、および、DATA_CREATED
- UPDATE
DATA_UPDATING、および、DATA_UPDATED
- DELETE
DATA_DELETING、および、DATA_DELETED

| プロパティ | 参照元 | CREATE | UPDATE | DELETE | 説明 |
|-------------------|--|--------|--------|--------|---------------|
| userCd | AccountInfo# getUserCd() | ○ | ○ | ○ | ユーザコード |
| dateTimeFormats | AccountInfo# getDateTimeFormats() | ○ | ○ | - | 日付表示形式リスト |
| encoding | AccountInfo# getEncoding() | ○ | ○ | - | エンコーディング |
| calendarId | AccountInfo# getCalendarId() | ○ | ○ | - | カレンダーID |
| firstDayOfWeek | AccountInfo# getFirstDayOfWeek() | ○ | ○ | - | 週の開始曜日の値 |
| locale | AccountInfo# getLocale() | ○ | ○ | - | ロケール |
| lockDate | AccountInfo# getLockDate() | ○ | ○ | - | アカウントロック日付 |
| loginFailureCount | AccountInfo# getLoginFailureCount() | ○ | ○ | - | ログイン失敗回数 |
| notes | AccountInfo# getNotes() | ○ | ○ | - | 説明 |
| password | AccountInfo# getPassword() | ○ | △ [1] | - | パスワード |
| themelds | AccountInfo# getThemelds() | ○ | ○ | - | テーマ情報一覧のIDリスト |
| timeZoneId | AccountInfo# getTimeZoneId() | ○ | ○ | - | タイムゾーンID |
| validStartDate | AccountInfo# getValidStartDate() | ○ | ○ | - | アカウント有効開始日 |
| validEndDate | AccountInfo# getValidEndDate() | ○ | ○ | - | アカウント有効終了日 |

[1] 2016 Spring(Maxima) 以降のバージョンの場合、UPDATE 時にpasswordプロパティが伝搬されないことがあります。

AccountInfoManager#updateAccountInfo() で、passwordプロパティを含めて更新を行った場合は更新を行ったパスワード値が伝搬されます。

AccountInfoManager#updateAccountInfo() で、passwordプロパティ以外の更新を行った場合はパスワード値が伝搬されません。nullが設定されています。

アカウント付与ロール

- 概要

アカウント付与ロールへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.admin.propagation.model.PropagationAccountRole

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccountRole`

([APIドキュメント - GenericAccountRole](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATING アカウント付与ロールの作成要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだアカウント付与ロールは作成されていません。

DATA_CREATED アカウント付与ロールが作成された。

DATA_UPDATING アカウント付与ロールの更新要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだアカウント付与ロールは更新されていません。

DATA_UPDATED アカウント付与ロールが更新された。

DATA_DELETING アカウント付与ロールの削除要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだアカウント付与ロールは削除されていません。

DATA_DELETED アカウント付与ロールが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED | DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|--------------------|---|---|--------------------------------|----------|
| userCd | (String) | ○ | ○ | ユーザコード |
| roleId | AccountRoleInfo# getRoleId() | ○ | ○ | ロールID |
| roleValidStartDate | AccountRoleInfo# getRoleValidStartDate() | ○ | - | ロール有効開始日 |
| roleValidEndDate | AccountRoleInfo# getRoleValidEndDate() | ○ | - | ロール有効終了日 |

アカウントライセンス

- 概要

アカウントライセンスの付与、および、剥奪が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.secure.license.model.AccountLicenseInfo`

([APIドキュメント - AccountLicenseInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccountLicense`

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED アカウントライセンスが付与された。

DATA_DELETED アカウントライセンスが剥奪された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|--------|------------------------------------|-------------------------------|--------|
| userCd | AccountLicenseInfo# getUserCd() | ○ | ユーザコード |

アプリケーションライセンス

- 概要

アプリケーションライセンスの付与、および、剥奪が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.secure.license.model.ApplicationLicenseInfo`

([APIドキュメント - ApplicationLicenseInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericApplicationLicense`

([APIドキュメント - GenericApplicationLicense](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED アプリケーションライセンスが付与された。

DATA_DELETED アプリケーションライセンスが剥奪された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|---------------|---|-------------------------------|------------|
| userCd | ApplicationLicenseInfo# getUserCd() | ○ | ユーザコード |
| applicationId | ApplicationLicenseInfo# getApplicationId() | ○ | アプリケーションID |

テナントライセンス

- 概要

テナントライセンスの付与、および、剥奪が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Winter(Felicia)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.secure.license.model.TenantAccountLicenseInfo`
 ([APIドキュメント - TenantAccountLicenseInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericTenantAccountLicense`
 ([APIドキュメント - GenericTenantAccountLicense](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|------------------|
| DATA_CREATED | テナントライセンスが付与された。 |
| DATA_DELETED | テナントライセンスが剥奪された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_UPDATED | 説明 |
|------------|--|--------------|----------|
| tenantId | TenantAccountLicenseInfo# getTenantId() | ○ | テナントID |
| maxLicense | TenantAccountLicenseInfo# getMaxLicense() | ○ | 最大ライセンス数 |

ロール

- 概要

ロールへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.admin.role.model.RoleInfo`
 ([APIドキュメント - RoleInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericRole`
 ([APIドキュメント - GenericRole](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|---------------|--|
| DATA_CREATING | ロールの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだロールは作成されていません。 |
| DATA_CREATED | ロールが作成された。 |
| DATA_UPDATING | ロールの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだロールは更新されていません。 |

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_UPDATED ロールが更新された。

DATA_DELETING ロールの削除要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだロールは削除されていません。

DATA_DELETED ロールが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED | DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|----------|--|---|--------------------------------|------------|
| roleId | RoleInfo# getRoleId() | ○ | ○ | ロールID |
| roleName | RoleInfo# getRoleName() | ○ | - | ロール名 |
| category | RoleInfo# getCategory() | ○ | - | ロールカテゴリ |
| notes | RoleInfo# getNotes() | ○ | - | ロールの詳細 |
| nameMap | RoleInfo# getLocales() RoleInfo# getDisplayName() | ○ | - | ロール表示名 [2] |

補足説明

[2] 送受信モデルの「nameMap」は、key にロール表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくロール表示名が格納されます。
(RoleInfo#getLocales(), RoleInfo#getCalendarName() → Map<Locale, String>)

サブロール

- 概要

サブロールへの、追加・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.admin.propagation.model.PropagationSubRole
(非公開)

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericParentChild
(APIドキュメント - GenericParentChild)

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|---------------|--|
| DATA_CREATING | サブロールの追加要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだサブロールは追加されていません。 |
| DATA_CREATED | サブロールが追加された。 |
| DATA_DELETING | サブロールの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだサブロールは削除されていません。 |
| DATA_DELETED | サブロールが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|----------|----------|---|---------|
| parentId | (String) | ○ | ロールID |
| childId | (String) | ○ | サブロールID |

IM-Authz (認可)

IM-Authz (認可) が持つ情報 (サブジェクト/リソース/ポリシー) についての送信側設定一覧です。

リソースグループ

- 概要

リソースグループへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.resources.ResourceGroup`
([APIドキュメント - ResourceGroup](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzResourceGroup`
([APIドキュメント - GenericAuthzResourceGroup](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|-----------------|
| DATA_CREATED | リソースグループが作成された。 |
| DATA_UPDATED | リソースグループが更新された。 |
| DATA_DELETED | リソースグループが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | | DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------------|--|-------------------------------|---|--------------|--------------------|
| | | | | | |
| resourceGroupSetId | (String) | ○ | ○ | | リソースグループセットID |
| resourceGroupId | ResourceGroup# getResourceGroupId() | ○ | ○ | | リソースグループID |
| nameMap | ResourceGroup# getDisplayName() | ○ | - | | リソースグループ表示名 [3] |
| descMap | ResourceGroup# getDescription() | ○ | - | | 説明 [4] |
| parentResourceGroupId | (String) | ○ | - | | 親リソースグループID |

補足説明

[3] 送受信モデルの「nameMap」は、key にリソースグループ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくリソースグループ表示名が格納されます。
(I18nValue<String> → Map<Locale, String>)

[4] 送受信モデルの「descMap」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
(I18nValue<String> → Map<Locale, String>)

リソース

- 概要

リソースへの、作成・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.resources.Resource`
([APIドキュメント - Resource](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzResource`
([APIドキュメント - GenericAuthzResource](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 **データ送信のタイミング**

DATA_CREATED リソースが作成された。

DATA_DELETED リソースが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------|--|-------------------------------|---------------|
| resourceGroupId | (String) | ○ | リソースグループID |
| resourceId | Resource# getResourceId() | ○ | リソースID |
| resourceTypeId | Resource# getType()# getResourceTypeId() | ○ | リソースタイプID [5] |
| uri | Resource# getUri() | ○ | URI |

補足説明

- [5] 送受信モデルの「resourceTypeId」は、対象のリソースにリソースタイプIDが指定されている場合はその値が、指定されていない場合はURIをもとに、該当するリソースタイプIDの値が設定されます。

リソースグループ汎用属性

- 概要

リソースグループ汎用属性への、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.resources.ResourceGroupAttribute
([APIドキュメント - ResourceGroupAttribute](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzResourceGroupAttribute
([APIドキュメント - GenericAuthzResourceGroupAttribute](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|---------------------|
| DATA_CREATED | リソースグループ汎用属性が作成された。 |
| DATA_UPDATED | リソースグループ汎用属性が更新された。 |
| DATA_DELETED | リソースグループ汎用属性が削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------|---|--|------------|
| resourceGroupId | ResourceGroupAttribute# getResourceGroupId() | ○ | リソースグループID |
| attributeKey | ResourceGroupAttribute# getAttributeKey() | ○ | 属性キー |

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|----------------|--|--|-----|
| attributeValue | ResourceGroupAttribute# getAttributeValue() | ○ | 属性値 |

サブジェクトグループ

- 概要

サブジェクトグループへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.subjects.SubjectGroup
([APIドキュメント - SubjectGroup](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzSubjectGroup
([APIドキュメント - GenericAuthzSubjectGroup](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|-------------------|
| DATA_CREATED | サブジェクトグループが作成された。 |
| DATA_UPDATED | サブジェクトグループが更新された。 |
| DATA_DELETED | サブジェクトグループが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|----------------|--------------------------------------|-------------------------------|--------------|-----------------------------------|
| subjectGroupId | SubjectGroup# getSubjectGroupId() | ○ | ○ | サブジェクトグループID |
| nameMap | SubjectGroup# getDisplayName() | ○ | - | サブジェクトグループ表示名 [6] |
| descMap | SubjectGroup# getDescription() | ○ | - | 説明 [7] |

補足説明

[\[6\]](#) 送受信モデルの「nameMap」は、key にサブジェクトグループ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくサブジェクトグループ表示名が格納されます。
(`I18nValue<String> → Map<Locale, String>`)

[\[7\]](#) 送受信モデルの「descMap」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
(`I18nValue<String> → Map<Locale, String>`)

ポリシー

- 概要

ポリシーへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.policies.Policy`
([APIドキュメント - Policy](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzPolicy`
([APIドキュメント - GenericAuthzPolicy](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|-------------|
| DATA_CREATED | ポリシーが作成された。 |
| DATA_UPDATED | ポリシーが更新された。 |
| DATA_DELETED | ポリシーが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------|---------------------------------|--|---------------------------|
| policyId | Policy# getPolicyId() | ○ | ポリシーID |
| resourceGroupId | Policy# getResourceGroupId() | ○ | リソースグループID |
| resourceTypeId | Policy# getResourceTypeId() | ○ | リソースタイプID |
| actionId | Policy# getAction() | ○ | アクション |
| subjectGroupId | Policy# getSubjectGroupId() | ○ | サブジェクトグループID |
| effect | Policy# getEffect() | ○ | エフェクト [8] |

補足説明

[\[8\]](#) 送受信モデルの「effect」には、以下のいずれかの値が格納されます。

値の定義は、`jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.policies.Effect` を参照してください
([APIドキュメント - Effect](#))

- “permit”
- “deny”

ポリシー (全件削除)

- 概要

ポリシーが全件削除されたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.policies.Policy`
([APIドキュメント - Policy](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.EmptyObject`
([APIドキュメント - EmptyObject](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|------------------|---------------|
| DATA_ALL_DELETED | ポリシーが全て削除された。 |

メニュー/メニューグループ

メニュー、および、メニューグループの情報についての送信側設定一覧です。

メニューグループ

- 概要

メニューグループへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.menu.model.MenuGroup`
([APIドキュメント - MenuGroup](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericMenuGroup`
([APIドキュメント - GenericMenuGroup](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|-----------------|
| DATA_CREATED | メニューグループが作成された。 |
| DATA_UPDATED | メニューグループが更新された。 |
| DATA_DELETED | メニューグループが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED | 説明 |
|-----------------|---|--|---------------|
| menuGroupId | MenuGroup# getMenuGroupId() | ○ | メニューグループID |
| clientType | - | - | クライアントタイプ |
| childMenuItemId | MenuGroup# getMenuItemId() | ○ | 配下のメニューアイテムID |
| nameMap | MenuGroup# getMenuTree()# getMenuItem()# getDisplayNames() | ○ | メニュー表示名 [9] |
| noteMap | - | - | 備考 |

補足説明

[9] 送受信モデルの「nameMap」は、key にメニュー表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくメニュー表示名が格納されます。

(DisplayNames(Map<String, DisplayName>) → Map<Locale, String>)

メニューアイテム

- 概要

メニューアイテムへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Spring(Climbing)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.menu.propagation.HierarchicalMenuItem
(非公開)

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericMenuItem
(APIドキュメント - GenericMenuItem)

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|-----------------|
| DATA_CREATED | メニューアイテムが作成された。 |
| DATA_UPDATED | メニューアイテムが更新された。 |
| DATA_DELETED | メニューアイテムが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|--------|----------------------|-------------------------------|--------------|--------|
| menuId | MenuItem# getId() | ○ | ○ | メニューID |

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|----------------|----------------------------------|-------------------------------|--------------|-----------------|
| type | MenuItem# getType() | ○ | - | メニューデータ種別 [10] |
| description | MenuItem# getDescription() | ○ | - | 説明 |
| sortNumber | MenuItem# getSortNumber() | ○ | - | ソート番号 |
| url | MenuItem# getUrl() | ○ | - | URL |
| menuGroupId | (String) | ○ | - | メニューグループID |
| parentMenuId | (String) | ○ | - | 親メニューID |
| originalMenuId | MenuItem# getOriginalMenuId() | ○ | - | コピー元メニューID |
| method | MenuItem# getMethod() | ○ | - | 呼び出し方法 |
| useIframe | MenuItem# isUseIframe() | ○ | - | Iframe表示/非表示フラグ |
| usePopup | MenuItem# isUsePopup() | ○ | - | ポップアップ表示/非表示フラグ |
| imagePath | MenuItem# getImagePath() | ○ | - | 画像ファイルパス |
| arguments | MenuItem# getArguments() | ○ | - | 引数 [11] |
| nameMap | MenuItem# getDisplayNames() | ○ | - | メニュー表示名 [12] |

補足説明

[10] 送受信モデルの「type」には、以下のいずれかの値が格納されます。
 値の定義は、`jp.co.intra_mart.foundation.menu.model.MenuItemType` を参照してください
 ([APIドキュメント - MenuItemType](#))

- “folder”
- “item”
- “external”

[11] 送受信モデルの「arguments」は、key に引数キー名が格納され、value に引数の値が格納されます。
 (Map<String, String> → Map<String, String>)

[12] 送受信モデルの「nameMap」は、key にメニュー表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくメニュー表示名が格納されます。
 (DisplayNames(Map<String, DisplayName>) → Map<Locale, String>)

メニューIDの変更

- 概要

- 導入バージョン

2013 Spring(Climbing)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.menu.propagation.ChangeMenuId
 (非公開)

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericFromTo
 ([APIドキュメント - GenericFromTo](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

ID_CHANGED メニューアイテムのIDが変更された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | ID_CHANGED | 説明 |
|-------|----------|------------|---------------------------|
| from | (String) | ○ | 変更前のメニューグループID/メニューアイテムID |
| to | (String) | ○ | 変更後のメニューグループID/メニューアイテムID |

カレンダー

カレンダーの持つ情報についての送信側設定一覧です。

カレンダー

- 概要

カレンダーへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.CalendarInfo
 ([APIドキュメント - CalendarInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericCalendar
 ([APIドキュメント - GenericCalendar](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATING カレンダーの作成要求が受け付けられた。
 ※ この段階では、まだカレンダーは作成されていません。

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED カレンダーが作成された。

DATA_UPDATING カレンダーの更新要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだカレンダーは更新されていません。

DATA_UPDATED カレンダーが更新された。

DATA_DELETING カレンダーの削除要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだカレンダーは削除されていません。

DATA_DELETED カレンダーが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|------------|---|--|---------------|
| calendarId | CalendarInfo# getCalendarId() | ○ | カレンダーID |
| nameMap | CalendarInfo# getLocales() CalendarInfo# getCalendarName() | ○ | カレンダー表示名 [13] |
| sortKey | CalendarInfo# getSortKey() | ○ | ソートキー |

補足説明

- [13] 送受信モデルの「nameMap」は、key にカレンダー表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくカレンダー表示名が格納されます。
(CalendarInfo#getLocales, CalendarInfo#getCalendarName → Map<Locale, String>)

カレンダーに紐づく日付情報セット

- 概要

カレンダーに紐づく日付情報セットへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.calendar.propagation.CalendarDaySetAttach
(非公開)

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericCalendarDaySetAttach

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|---------------|--|
| DATA_CREATING | 日付情報セットの紐付けの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セット紐付けは作成されていません。 |
| DATA_CREATED | 日付情報セットの紐付けが作成された。 |
| DATA_UPDATING | 日付情報セットの紐付けの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットの紐付けは更新されていません。 |
| DATA_UPDATED | 日付情報セットの紐付けが更新された。 |
| DATA_DELETING | 日付情報セットの紐付けの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットの紐付けは削除されていません。 |
| DATA_DELETED | 日付情報セットの紐付けが削除された。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|---------------|---|--|--------------|
| calendarId | CalendarDaySetAttach# getCalendarId() | ○ | カレンダーID |
| dayInfoSetIds | CalendarDaySetAttach# getDayInfoSetIds() | ○ | 日付情報セットIDリスト |

曜日情報

- 概要

カレンダーの曜日情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.CalendarWeekDayInfo`
 (APIドキュメント - [CalendarWeekDayInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericCalendarWeekDay`
 (APIドキュメント - [GenericCalendarWeekDay](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATING 曜日情報の作成要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだ曜日情報は作成されていません。

DATA_CREATED 曜日情報が作成された。

DATA_UPDATING 曜日情報の更新要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだ曜日情報は更新されていません。

DATA_UPDATED 曜日情報が更新された。

DATA_DELETING 曜日情報の削除要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだ曜日情報は削除されていません。

DATA_DELETED 曜日情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|------------|---|--|---------|
| calendarId | CalendarWeekDayInfo# getCalendarId() | ○ | カレンダーID |
| dayOfWeek | CalendarWeekDayInfo# getDayOfWeek() | ○ | 対象曜日の値 |
| color | CalendarWeekDayInfo# getColor() | ○ | 表示色 |
| holiday | CalendarWeekDayInfo# isHoliday() | ○ | 休日フラグ |

日付情報セット

- 概要

カレンダーの日付情報セットへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。
- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)
- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.DayInfoSet`
([APIドキュメント - DayInfoSet](#))
- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericDaySet`
([APIドキュメント - GenericDaySet](#))
- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATING 日付情報セットの作成要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだ日付情報セットは作成されていません。

DATA_CREATED 日付情報セットが作成された。

DATA_UPDATING 日付情報セットの更新要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだ日付情報セットは更新されていません。

DATA_UPDATED 日付情報セットが更新された。

DATA_DELETING 日付情報セットの削除要求が受け付けられた。
※ この段階では、まだ日付情報セットは削除されていません。

DATA_DELETED 日付情報セットが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|----------------|---|--|-----------------|
| dayInfoSetId | DayInfoSet# getDayInfoSetId() | ○ | 日付情報セットID |
| firstDayOfWeek | DayInfoSet# getFirstDayOfWeek() | ○ | 週の開始曜日の値 |
| nameMap | DayInfoSet# getLocales() DayInfoSet# getDayInfoSetName() | ○ | 日付情報セット表示名 [14] |
| mergeSortKey | DayInfoSet# getMergeSortKey() | ○ | マージソートキー |
| sortKey | DayInfoSet# getSortKey() | ○ | ソートキー |

補足説明

[14] 送受信モデルの「nameMap」は、key に日付情報セット表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づく日付情報セット表示名が格納されます。

(DayInfoSet#getLocales, DayInfoSet#getDayInfoSetName → Map<Locale, String>)

日付情報

- 概要

カレンダーの日付情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.DayInfo

([APIドキュメント - DayInfo](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericDay

([APIドキュメント - GenericDay](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 **データ送信のタイミング**

DATA_CREATING 日付情報の作成要求が受け付けられた。
 ※ この段階では、まだ日付情報は作成されていません。

DATA_CREATED 日付情報が作成された。

DATA_UPDATING 日付情報の更新要求が受け付けられた。
 ※ この段階では、まだ日付情報は更新されていません。

DATA_UPDATED 日付情報が更新された。

DATA_DELETING 日付情報の削除要求が受け付けられた。
 ※ この段階では、まだ日付情報は削除されていません。

DATA_DELETED 日付情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|----------------|---------------------------------|--|-----------|
| dayInfoSetId | DayInfo# getDayInfoSetId() | ○ | 日付情報セットID |
| dayInfoId | DayInfo# getDayInfoId() | ○ | 日付情報ID |
| dataType | DayInfo# getDataType() | ○ | データタイプ |
| validStartYear | DayInfo# getValidStartYear() | ○ | 有効開始年 |
| validEndYear | DayInfo# getValidEndYear() | ○ | 有効終了年 |
| color | DayInfo# getColor() | ○ | 表示色 |
| dayOfMonth | DayInfo# getDayOfMonth() | ○ | 対象日 |
| dayOfWeek | DayInfo# getDayOfWeek() | ○ | 対象曜日 |

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED | 説明 |
|------------------|--|--|---------------|
| dayOfWeekInMonth | DayInfo# getDayOfWeekInMonth() | ○ | 対象が第何曜日かという情報 |
| weekOfMonth | DayInfo# getWeekOfMonth() | ○ | 対象週 |
| month | DayInfo# getMonth() | ○ | 対象月 |
| fullYear | DayInfo# getFullYear() | ○ | 対象年 |
| nameMap | DayInfo# getLocales() DayInfo# getDayInfoName() | ○ | 日付情報表示名 [15] |
| mergeSortKey | DayInfo# getMergeSortKey() | ○ | マージソートキー |
| sortKey | DayInfo# getSortKey() | ○ | ソートキー |

補足説明

[15] 送受信モデルの「nameMap」は、key に日付情報表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づく日付情報表示名が格納されます。

(DayInfo#getLocales(), DayInfo#getDayInfoName() → Map<Locale, String>)

ジョブ/ジョブネット

ジョブ、および、ジョブネットの持つ情報についての送信側設定一覧です。

ジョブネットカテゴリ

- 概要

ジョブネットカテゴリへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.jobnet.JobnetCategory`
([APIドキュメント - JobnetCategory](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobnetCategory`
([APIドキュメント - GenericJobnetCategory](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED ジョブネットカテゴリが作成された。

DATA_UPDATED ジョブネットカテゴリ情報が更新された。

DATA_DELETED ジョブネットカテゴリが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|----------|-----------------------------------|-------------------------------|--------------|-----------------------|
| id | JobnetCategory# getId() | ○ | ○ | ジョブネットカテゴリID |
| parentId | JobnetCategory# getParentId() | ○ | - | 親カテゴリID |
| nameMap | JobnetCategory# getLocalizes() | ○ | - | ジョブネットカテゴリ表示名 [16] |

補足説明

[16] 送受信モデルの「nameMap」は、key にジョブネットカテゴリ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブネットカテゴリ表示名が格納されます。

(Map<Locale, CategoryLocalize> → Map<Locale, String>)

ジョブネット

- 概要

ジョブネットへの、作成・更新・削除が行われたことと、ジョブネットの実行が完了したことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.jobnet.Jobnet
([APIドキュメント - Jobnet](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobnet
([APIドキュメント - GenericJobnet](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED ジョブネットが作成された。

DATA_UPDATED ジョブネット情報が更新された。

DATA_DELETED ジョブネットが削除された。

PROC_COMPLETED ジョブネットの実行が完了した。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル
(DATA_CREATED/DATA_UPDATED/DATA_DELETED)

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|--------------------|-----------------------------------|-------------------------------|--------------|--------------------|
| id | Jobnet# getId() | ○ | ○ | ジョブネットID |
| categoryId | Jobnet# getCategoryId() | ○ | - | カテゴリID |
| disallowConcurrent | Jobnet# isDisallowConcurrent() | ○ | - | 同時実行禁止状態 フラグ |
| parameters | Jobnet# getParameters() | ○ | - | パラメータ |
| names | Jobnet# getLocalizes() | ○ | - | ジョブネット表示 名 [17] |
| descriptions | Jobnet# getLocalizes() | ○ | - | 説明 [18] |
| useJobIds | - | - | - | ジョブIDリスト |
| triggerId | - | - | - | トリガID |
| monitorId | - | - | - | モニターID |
| status | - | - | - | 実行結果ステータ ス |
| startDate | - | - | - | ジョブネット開始 日時 |
| endDate | - | - | - | ジョブネット終了 日時 |
| cause | - | - | - | 原因の例外 |

補足説明

[17] 送受信モデルの「names」は、key にジョブネット表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブネット表示名が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

[18] 送受信モデルの「descriptions」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル (PROC_COMPLETED)

| プロパティ | 参照元 | PROC_COMPLETED | 説明 |
|--------------------|--|----------------|-------------|
| id | JobSchedulerContext# getJobnet()# getId() | ○ | ジョブネットID |
| categoryId | JobSchedulerContext# getJobnet()# getCategoryId() | ○ | カテゴリID |
| disallowConcurrent | JobSchedulerContext# getJobnet()# isDisallowConcurrent() | ○ | 同時実行禁止状態フラグ |

| プロパティ | 参照元 | PROC_COMPLETED | 説明 |
|--------------|---|----------------|----------------|
| parameters | Monitor# getParameters() | ○ | パラメータ |
| names | JobSchedulerContext# getJobnet()# getLocalizes() | ○ | ジョブネット表示名 [19] |
| descriptions | JobSchedulerContext# getJobnet()# getLocalizes() | ○ | 説明 [20] |
| triggerId | JobSchedulerContext# getTrigger()# getId() | ○ | トリガID |
| monitorId | JobSchedulerContext# getTrigger()# getMonitorId() | ○ | モニターID |
| status | Monitor# getStatus() | ○ | 実行結果ステータス |
| startDate | Monitor# getStartDate() | ○ | ジョブネット開始日時 |
| endDate | Monitor# getEndDate() | ○ | ジョブネット終了日時 |
| cause | (Throwable) | ○ | 原因の例外 |

補足説明

[19] 送受信モデルの「names」は、key にジョブネット表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブネット表示名が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

[20] 送受信モデルの「descriptions」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

ジョブカテゴリ

- 概要

ジョブカテゴリへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.job.JobCategory`

([APIドキュメント - JobCategory](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobCategory`

([APIドキュメント - GenericJobCategory](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED ジョブカテゴリが作成された。

DATA_UPDATED ジョブカテゴリ情報が更新された。

DATA_DELETED ジョブカテゴリが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|----------|--------------------------------|-------------------------------|--------------|--------------|
| id | JobCategory# getId() | ○ | ○ | カテゴリID |
| parentId | JobCategory# getParentId() | ○ | - | 親カテゴリID |
| nameMap | JobCategory# getLocalizes() | ○ | - | カテゴリ表示名 [21] |

補足説明

[21] 送受信モデルの「nameMap」は、key にカテゴリ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくカテゴリ表示名が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

ジョブ

- 概要

ジョブへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.job.JobDetail
([APIドキュメント - JobDetail](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJob
([APIドキュメント - GenericJob](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED ジョブが作成された。

DATA_UPDATED ジョブ情報が更新された。

DATA_DELETED ジョブが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|----------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------|-------------|
| id | JobDetail# getId() | ○ | ○ | ジョブID |
| categoryId | JobDetail# getCategoryId() | ○ | - | カテゴリID |
| jobType | JobDetail# getJobType() | ○ | - | ジョブ種別 |
| jobPath | JobDetail# getJobPath() | ○ | - | ジョブ実行パス |
| parameters | JobDetail# getParameters() | ○ | - | パラメータ |
| nameMap | JobDetail# getLocalizes() | ○ | - | ジョブ表示名 [22] |
| descriptionMap | JobDetail# getLocalizes() | ○ | - | 説明 [23] |

補足説明

[22] 送受信モデルの「nameMap」は、key にジョブ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブ表示名が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

[23] 送受信モデルの「descriptionMap」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。

(Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>)

ジョブネット (トリガ)

- 概要

ジョブネットのトリガ情報への、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.trigger.Trigger
([APIドキュメント - Trigger](#))

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobnetTrigger
([APIドキュメント - GenericJobnetTrigger](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED トリガが作成された。

DATA_UPDATED トリガ情報が更新された。

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_DELETED トリガが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED | 説明 |
|------------------|---------------------------------------|-------------------------------|--------------|---------------------|
| id | Trigger# getId() | ○ | ○ | トリガID |
| jobnetId | Trigger# getJobnetId() | ○ | - | ジョブネットID |
| parameters | Trigger# getParameters() | ○ | - | パラメータ |
| description | Trigger# getDescription() | ○ | - | 説明 |
| enable | Trigger# isEnabled() | ○ | - | トリガ有効状態フラグ |
| triggerClassName | Trigger# getClass()# toString() | ○ | - | トリガの完全修飾名 |
| triggerValueMap | (Map<String, Object>) | ○ | - | 拡張されたトリガ フィールド情報 |

Salesforce 連携

Salesforce 連携情報についての送信側設定一覧です。

Salesforce監視対象オブジェクト

- 概要

Salesforce監視対象オブジェクトの、レコード作成・更新・削除・復元のイベントメッセージが届いたことを通知します。

- 導入バージョン

2016 Summer(Nirvana)

- 独自モデルの完全修飾子

`jp.co.intra_mart.foundation.salesforce.streaming.model.SalesforceEventNotification`
([APIドキュメント - SalesforceEventNotification](#))

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.salesforce.GenericSalesforceEventNotification`
([APIドキュメント - GenericSalesforceEventNotification](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|--------------|---------------------------------|
| DATA_CREATED | 監視対象オブジェクトのレコード作成イベントメッセージが届いた。 |
| DATA_UPDATED | 監視対象オブジェクトのレコード更新イベントメッセージが届いた。 |

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_DELETED 監視対象オブジェクトのレコード削除イベントメッセージが届いた。

DATA_UN_DELETED 監視対象オブジェクトのレコード復元イベントメッセージが届いた。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | DATA_CREATED/ DATA_UPDATED | DATA_DELETED/ DATA_UN_DELETED | 説明 |
|-------------|--|-------------------------------|----------------------------------|----------------------|
| tenantId | SalesforceEventNotification# getTenantId() | ○ | ○ | テナントID |
| topicName | SalesforceEventNotification# getTopicName() | ○ | ○ | トピック名 |
| eventType | SalesforceEventNotification# getEventType() | ○ | ○ | イベントの種類 |
| replayId | SalesforceEventNotification# getReplayId() | ○ | ○ | 再生 ID |
| createdDate | SalesforceEventNotification# getCreatedDate() | ○ | ○ | イベント通知の 作成日時 |
| fields | SalesforceEventNotification# getFields() | ○ | ○ | オブジェクト項 目名と値 [24] |

補足説明

[24] 送受信モデルの「fields」は、Map<String, Object>型で、key に監視対象オブジェクトの項目名が格納され、value に項目値が格納されます。

コラム

オブジェクトを監視対象とするには、Salesforce上に PushTopic が作成されている必要があります。詳しくは、「Salesforce 連携セットアップガイド」、「Salesforce 連携チュートリアルガイド」、および、「Force.com ストリーミング API 開発者ガイド」を参照してください。

- Force.com ストリーミング API 開発者ガイド - ステップ 2: PushTopic を作成する (日本語)
- Force.com Streaming API Developer Guide - Step 2: Create a PushTopic (English)

Salesforce Streaming Client Service エラー情報

- 概要

Salesforce Streaming Client Service のセッションでエラーが発生したことを通知します。

- 導入バージョン

2016 Summer(Nirvana)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.salesforce.GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo
(データ受信のための送受信モデルと同じ)

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.salesforce.GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

| データの操作種別 | データ送信のタイミング |
|-------------|--|
| PROC_FAILED | Salesforce Streaming Client Service のセッションでエラーが発生した。 |

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | 参照元 | PROC_FAILED | 説明 |
|---------------------------------|---|-------------|---|
| errorMessages | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getErrorMessages() | ○ | エラーが発生した際の例外メッセージ。返却値には、エラーが発生した際の例外の原因となった例外メッセージも含まれます。 |
| newState | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getNewState() | ○ | エラー発生後のセッションの状態 |
| oldState | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getOldState() | ○ | エラー発生前のセッションの状態 |
| sessionId | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getSessionId() | ○ | Salesforce Streaming のセッションID |
| sessionSalesforceAPIVersion | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getSessionSalesforceAPIVersion() | ○ | Salesforce のAPIバージョン番号 |
| sessionSalesforceAPIVersionName | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getSessionSalesforceAPIVersionName() | ○ | Salesforce のAPIバージョン名 (例) 36.0 - Spring '16 |
| sessionSalesforceClientId | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getSessionSalesforceClientId() | ○ | Salesforce クライアントを識別する一意のID |
| sessionState | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getSessionState() | ○ | セッションの状態 |
| sessionTenantId | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# getSessionTenantId() | ○ | テナントID |

| プロパティ | 参照元 | PROC_FAILED 説明 |
|-------------------|---|-------------------------------|
| sessionTopicNames | GenericSalesforceStreamingFatalErrorInfo# ○ getSessionTopicNames() | セッション が購読して いたトピッ ク名 |

intra-mart Accel Platformが標準で提供している受信側の一覧と、その利用方法について説明します。

項目

- 受信側一覧の利用方法
 - データの送り方
 - 受信側一覧の参照方法
- 受信側一覧
 - IMBox
 - アプリケーション通知（スレッド単位）
 - アプリケーション通知（メッセージ単位）
 - Watch通知（スレッド単位）
 - Watch通知（メッセージ単位）
 - ウォッチ
 - ウォッチ解除

受信側一覧の利用方法

この章では、受信側一覧を利用した連携機能の作成例と、一覧の参照方法について説明します。

データの送り方

データを送る場合の手順は以下の通りです。

一例として、IMBox の ApplicationBox を利用して、特定のユーザへメッセージを送信する方法を説明します。

1. データを送りたい宛先を一覧からピックアップする

始めに、「[受信側一覧](#)」から送りたいデータの項を参照して、以下の情報を取得してください。

以下に、ApplicationBox を利用して watch ユーザ宛てにメッセージを送りたい場合の各項目値を例示します。

- データ送信のための送受信モデル

例) `jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccount`

- 処理内容に合致する データの操作種別

例) `SEND_WATCH_MESSAGE`（メッセージ単位の watch 通知を送信する）

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

例) 詳細は、「[Watch通知（メッセージ単位）](#)」を参照してください。

一覧項目の詳細は、「[受信側一覧の参照方法](#)」を参照してください。

2. マッピング設定を作成する

次に、一覧の情報をもとにマッピング設定を作成します。

以下に、ApplicationBox を利用して watch ユーザ宛てにメッセージを送りたい場合のマッピング設定を例示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<propagation-senders-config xmlns="http://www.intra-mart.jp/propagation/senders-config"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.jp/propagation/senders-config propagation-senders-config.xsd">
  <sender source="jp.co.intra_mart.sample.model.SampleOriginalModel"
    operationType="SEND_WATCH_MESSAGE">
    <encoder class="jp.co.intra_mart.sample.encoder.SampleWatchMessageEncoder" />
  </sender>
</propagation-senders-config>
```

各タグの設定についての説明は、以下のとおりです。

- **sender** タグ

source 属性には、送信用に作成した「独自モデル」の完全修飾子（FQCN）を指定します。

なお、この属性に設定する値は、送り先に関わらず送信側が自由に設定可能です。

詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[データを送る側の実装](#)」を参照してください。

operationType 属性には、一覧の中で「データの操作種別と処理内容」として定義されている表から必要とするものを選択し、指定します。

アプリケーション通知（メッセージ単位）はデータの操作種別として **SEND_WATCH_MESSAGE** のみが定義されていますので、それを指定します。

- **encoder** タグ

class 属性には、「データ変換クラス」の完全修飾子（FQCN）を指定します。

詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[データを送る側の実装](#)」を参照してください。

受信側一覧の参照方法

受信側に記載されている各項目の詳細は、以下の通りです。

- データ送信のための送受信モデル

受信側が受信したいデータを送信できるようにするための「送受信モデル（Generic）」の完全修飾子（FQCN）を表しています。

詳細は、「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」 - 「[送受信モデル（Generic）を作成する](#)」を参照してください。

- データの操作種別と処理内容

受信側が提供しているデータの操作種別と、その処理内容の紐付けを表しており、マッピング設定で使用します。

詳細は、「[IM-Propagation 仕様書](#)」 - 「[処理仕様](#)」を参照してください。

- 「送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル」の参照方法

| 項目 | 詳細 |
|-------|----------------------------------|
| プロパティ | データ送信のための送受信モデルが持つプロパティ名を表しています。 |

| 項目 | 詳細 | | | | | | | | |
|----------|---|----|----|---|----|---|----|---|--|
| データの操作種別 | 各トリガにて提供されている「データの操作種別」を指定した際の、値を設定することについて必須/任意/入力不可のいずれかを表しています。 詳細は、以下の通りです。 | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>表記</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>必須</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>任意</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>入力不可 (この表記があるプロパティについては、値の設定を行わないでください。処理実行時にエラーが発生します)</td> </tr> </tbody> </table> | 表記 | 説明 | ○ | 必須 | - | 任意 | × | 入力不可 (この表記があるプロパティについては、値の設定を行わないでください。処理実行時にエラーが発生します) |
| 表記 | 説明 | | | | | | | | |
| ○ | 必須 | | | | | | | | |
| - | 任意 | | | | | | | | |
| × | 入力不可 (この表記があるプロパティについては、値の設定を行わないでください。処理実行時にエラーが発生します) | | | | | | | | |
| 説明 | 送受信モデルのプロパティに格納する値の説明を表しています。 | | | | | | | | |

受信側一覧

IMBox

IMBox が受け付ける処理要求についての受信側設定一覧です。



コラム

IMBox への実際の送信機能の作成方法の詳細は、「[IMBox プログラミングガイド](#)」を参照してください。

アプリケーション通知 (スレッド単位)

- 概要

通知メッセージを ApplicationBox へ投稿します。(スレッド形式で表示)

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendNoticeThread`
([APIドキュメント - GenericSendNoticeThread](#))

- データの操作種別と処理内容

| データの操作種別 | 処理内容 |
|--------------------|-------------------------|
| SEND_NOTICE_THREAD | スレッド単位のアプリケーション通知を送信する。 |

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | SEND_NOTICE_THREAD | 説明 |
|---------------|--------------------|--------------------|
| threadId | × | スレッドID |
| applicationCd | ○ | 通知を行うアプリケーションの識別CD |

| プロパティ | SEND_NOTICE_THREAD | 説明 |
|-------------------|--------------------|-------------------------------------|
| sendUserCd | ○ | 通知を行うユーザのユーザコード |
| messageId | × | メッセージID |
| messageText | ○ | 通知内容 |
| uri | - | 投稿URI (通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用) |
| uriTitle | - | 投稿URIタイトル (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachId | - | URI添付ID (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriText | - | 投稿URI内容 (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachPath | - | 投稿URI添付パス (uri が入力されていない場合入力不可) |
| messageTypeCd | ○ | メッセージ種別コード |
| postTypeCd | × | 投稿先種別コード |
| attributes | - | 拡張項目 |
| threadSummarizeCd | ○ | メッセージをスレッド単位にするための各アプリケーション一意のコード |
| userCds | ○ | 送信先ユーザコード (複数指定可能) |

アプリケーション通知 (メッセージ単位)

- 概要

通知メッセージを ApplicationBox へ投稿します。(メッセージ形式で表示)

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendMessage`
([APIドキュメント - GenericSendMessage](#))

- データの操作種別と処理内容

| データの操作種別 | 処理内容 |
|---------------------|--------------------------|
| SEND_NOTICE_MESSAGE | メッセージ単位のアプリケーション通知を送信する。 |

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | SEND_NOTICE_MESSAGE | 説明 |
|---------------|---------------------|--------------------|
| threadId | × | スレッドID |
| applicationCd | ○ | 通知を行うアプリケーションの識別CD |
| sendUserCd | ○ | 通知を行うユーザのユーザコード |
| messageId | × | メッセージID |

| プロパティ | SEND_NOTICE_MESSAGE | 説明 |
|---------------|---------------------|-------------------------------------|
| messageText | ○ | 通知内容 |
| uri | - | 投稿URI (通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用) |
| uriTitle | - | 投稿URIタイトル (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachId | - | URI添付ID (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriText | - | 投稿URI内容 (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachPath | - | 投稿URI添付パス (uri が入力されていない場合入力不可) |
| messageTypeCd | ○ | メッセージ種別コード |
| postTypeCd | × | 投稿先種別コード |
| attributes | - | 拡張項目 |
| userCds | ○ | 送信先ユーザコード (複数指定可能) |

Watch通知 (スレッド単位)

- 概要

watch ユーザ宛てに ApplicationBox へ投稿します。(スレッド形式で表示)

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendWatchThread`
([APIドキュメント - GenericSendWatchThread](#))

- データの操作種別と処理内容

| データの操作種別 | 処理内容 |
|-------------------|----------------------|
| SEND_WATCH_THREAD | スレッド単位のWatch通知を送信する。 |

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | SEND_WATCH_THREAD | 説明 |
|---------------|-------------------|-------------------------------------|
| threadId | × | スレッドID |
| applicationCd | ○ | ウォッチを行ったアプリケーションの識別CD |
| sendUserCd | ○ | 通知を行うユーザのユーザコード |
| messageId | × | メッセージID |
| messageText | ○ | 通知内容 |
| uri | - | 投稿URI (通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用) |

| プロパティ | SEND_WATCH_THREAD | 説明 |
|-------------------|-------------------|------------------------------------|
| uriTitle | - | 投稿URIタイトル (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachId | - | URI添付ID (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriText | - | 投稿URI内容 (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachPath | - | 投稿URI添付パス (uri が入力されていない場合入力不可) |
| messageTypeCd | ○ | メッセージ種別コード |
| postTypeCd | × | 投稿先種別コード |
| attributes | - | 拡張項目 |
| threadSummarizeCd | ○ | メッセージをスレッド単位にするための各アプリケーション一意のコード |
| targetIds | ○ | ウォッチ対象の識別CD (数指定可能) |

Watch通知 (メッセージ単位)

- 概要

watch ユーザ宛てに ApplicationBox へ投稿します。(メッセージ形式で表示)

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendWatchMessage`
([APIドキュメント - GenericSendWatchMessage](#))

- データの操作種別と処理内容

| データの操作種別 | 処理内容 |
|--------------------|-----------------------|
| SEND_WATCH_MESSAGE | メッセージ単位のWatch通知を送信する。 |

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | SEND_WATCH_MESSAGE | 説明 |
|---------------|--------------------|-------------------------------------|
| threadId | × | スレッドID |
| applicationCd | ○ | ウォッチを行ったアプリケーションの識別CD |
| sendUserCd | ○ | 通知を行うユーザのユーザコード |
| messageId | × | メッセージID |
| messageText | ○ | 通知内容 |
| uri | - | 投稿URI (通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用) |
| uriTitle | - | 投稿URIタイトル (uri が入力されていない場合入力不可) |

| プロパティ | SEND_WATCH_MESSAGE | 説明 |
|---------------|--------------------|------------------------------------|
| uriAttachId | - | URI添付ID (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriText | - | 投稿URI内容 (uri が入力されていない場合入力不可) |
| uriAttachPath | - | 投稿URI添付パス (uri が入力されていない場合入力不可) |
| messageTypeCd | ○ | メッセージ種別コード |
| postTypeCd | × | 投稿先種別コード |
| attributes | - | 拡張項目 |
| targetIds | ○ | ウォッチ対象の識別CD (複数指定可能) |

ウォッチ

- 概要

アプリケーションのウォッチを行います。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericWatch`
([APIドキュメント - GenericWatch](#))

- データの操作種別と処理内容

| データの操作種別 | 処理内容 |
|----------|---------|
| WATCH | ウォッチを行う |

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | WATCH | 説明 |
|---------------|-------|-----------------------------|
| applicationCd | ○ | ウォッチを行うアプリケーションの識別CD |
| watchUserCd | - | ウォッチを行うユーザのユーザコード |
| mapTargets | ○ | ターゲット情報 [1] |

補足情報

[\[1\]](#) 送受信モデルの「mapTargets」は、key にウォッチ対象の識別CD、value にウォッチ対象の識別名を格納します。
(Map<String, String>)

ウォッチ解除

- 概要

アプリケーションのウォッチ解除を行います。

- 導入バージョン

- データ送信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericUnwatch`
([APIドキュメント - GenericUnwatch](#))

- データの操作種別と処理内容

| データの操作種別 | 処理内容 |
|----------|-----------|
| UNWATCH | ウォッチを解除する |

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

| プロパティ | UNWATCH | 説明 |
|----------------------------|---------|-----------------------------|
| <code>applicationCd</code> | ○ | ウォッチ解除を行うアプリケーションの識別CD |
| <code>unwatchUserCd</code> | - | ウォッチ解除を行うユーザのユーザコード |
| <code>mapTargets</code> | ○ | ターゲット情報 [2] |

補足情報

- [\[2\]](#) 送受信モデルの「`mapTargets`」は、`key` にウォッチ解除対象の識別CD、`value` にウォッチ解除対象の識別名を格納します。
(`Map<String, String>`)